

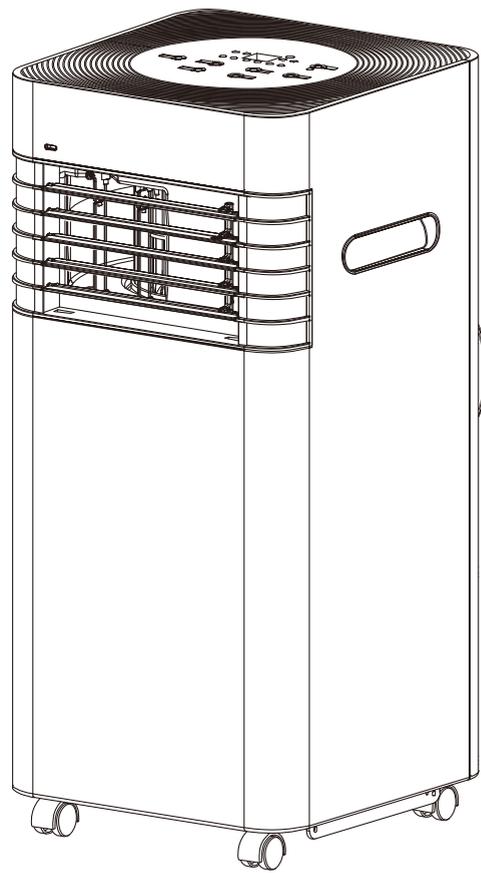
# スポットクーラー

品番：KFCL-09-WH

## 取扱説明書 〈保証書付き〉

### 目次

安全上のご注意	1～3
各部のなまえ	4～5
パッケージ内容	5
仕様	5
ご使用前に	6～9
使いかた	10～14
点検/保管方法/他	15～16
故障かな?と思ったら	17
エラー表示について/他	17
アフターサービスについて	18
保証書	19



このたびは本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解されたうえで正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

- 保証書に、販売店名、お買い上げ日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。
- デザインおよび仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
- 本書に記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品は日本国内専用です。For use in Japan only.
- 発行元の許可なく本書の内容を複製、転写することを禁止します。

# 安全上のご注意 ※必ずお守りください。

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所に大切に保管してください。

取扱説明書にはお使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全にお使い頂くために重要な内容を記載しています。内容(表示、図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。取扱説明書に記載された内容、指示が守られない場合の故障、破損ならびに事故やけが、お客様の不注意による破損ならびにけがに対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

## 表示の説明

 **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

## 図記号の意味について

    この図記号は「禁止」されている内容です。

   この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。

## 警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガの原因になります。修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、テクニカルサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間で使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気が多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。漏電、感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。感電やケガ、事故の原因になります。



禁止

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。



禁止

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。



禁止

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。本体の変形によるショートや発火、冷媒配管やドレン配管の破損、冷媒が漏れる原因になります。



禁止

本体のすき間や可動部にピンや針金などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になります。



禁止

引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しないでください。また、本体に向けて吹きかけないでください。爆発や火災の原因になります。



禁止

風を長時間、直接身体にあてないでください。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方は注意してください。健康を害する原因になります。



禁止

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。火災ややけどの原因になります。



禁止

乳幼児の手の届かぬところにボタン電池を置かないでください。ボタン電池を誤飲する原因になります。万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。



禁止

ボタン電池を火の中に入れて、水に濡らしたりしないでください。また、分解や加熱をしないでください。破裂や発熱の原因になります。



必ず守る

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。



必ず守る

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず守る

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

# 安全上のご注意 ※必ずお守りください。

## 警告

電源コードや電源プラグ、アース線を取り扱うときは、次のことを守ってください。



必ず守る

- 電源コードや電源プラグ、アース線を乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグ、アース線が破損した場合は、テクニカルサポートにご相談ください。

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極 (+/-) にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。



必ず守る

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。



必ず守る

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。  
誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。



必ず守る

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がある。

その他異常と思われるときは、使用せずにテクニカルサポートまでお問い合わせください。



必ず守る

漏電遮断器、アース線は必ず接続してください。故障や漏電した場合、感電するおそれがあります。

《アース線の接続について》



アース線接続

- コンセントのアース端子に接続してください。
- 漏電遮断器、アース端子がない場合は、別途工事が必要になります。お近くの電気工事業者に工事を依頼してください。
- 電気工事は関連する法令・規定に基づき、必ず電気工事士の資格を持った方が行ってください。
- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース、導通物などと接続しないでください。

## 注意



禁止

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。  
故障の原因になります。業務用をご使用ください。



禁止

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。  
落下、転倒などにより、ケガや事故の原因になります。



禁止

吸気フィルター（上）（下）を取り外した状態で運転しないでください。  
本体内部にホコリがたまりモーターが過熱するなど、漏電や事故、故障の原因になります。



禁止

運転中は本体を移動させないでください。  
移動させる際は運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
故障や水漏れの原因になります。



禁止

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。  
転倒、破損によるケガや事故の原因になります。



禁止

押し入れや家具のすき間などの狭い場所に設置しないでください。  
発熱、発火の原因になります。



禁止

送風口や吸気口、排気口をふさがしないでください。  
衣類やカーテンなどで送風口や吸気口、排気口がふさがれると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。



禁止

化学薬品などの周囲では使用しないでください。  
本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

# 安全上のご注意 ※必ずお守りください。

## ⚠ 注意



テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。  
テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。



食品・動植物・精密機器、美術品の保存や冷却などの特殊用途には使用しないでください。  
・保存品の品質低下等の原因になることがあります。  
・動植物に悪影響を及ぼすおそれがあります。



ボタン電池を素手で取り扱わないでください。  
・電極(+/-)を素手で同時に触ると一気に放電して、消耗を早める原因になります。  
・汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。



お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。  
塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。



市販のエアコン洗浄スプレーは使用しないでください。  
製品内部の破損や、排水経路のつまりの原因になります。



必ず守る

騒音に注意してください。  
排気ホースから吹き出る風の音や、不安定な場所や設置した場合の振動音などにより騒音が発生する場合があります。近隣の迷惑にならないよう注意してご使用ください。



必ず守る

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

- ・「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。
- ・長期間使用しない場合は内部の水を捨て、しっかりと乾かしてから保管してください。



必ず守る

運転停止から運転再開までは5分以上空けてください。

電源プラグを差し直した場合や、ブレーカーが落ちた場合も5分以上待ってから運転を開始してください。すぐに運転を開始すると、圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



必ず守る

ボタン電池は電極(+/-)の向きに十分注意して装着してください。  
正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。



接触禁止

送風口や吸気口、排気口、可動部に指を入れないでください。  
ケガの原因になります。



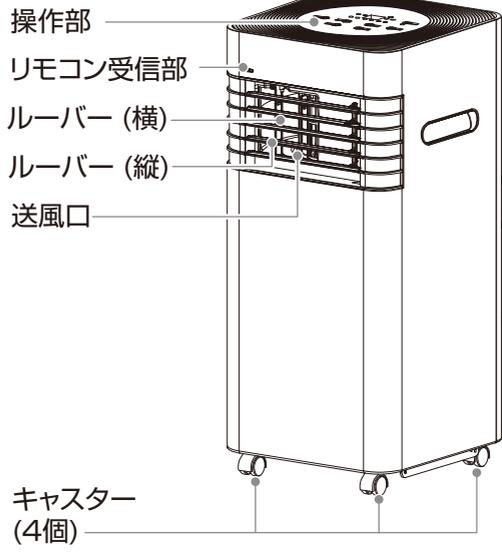
接触禁止

本体内部の熱交換器のアルミフィンに触らないでください。  
ケガの原因になります。

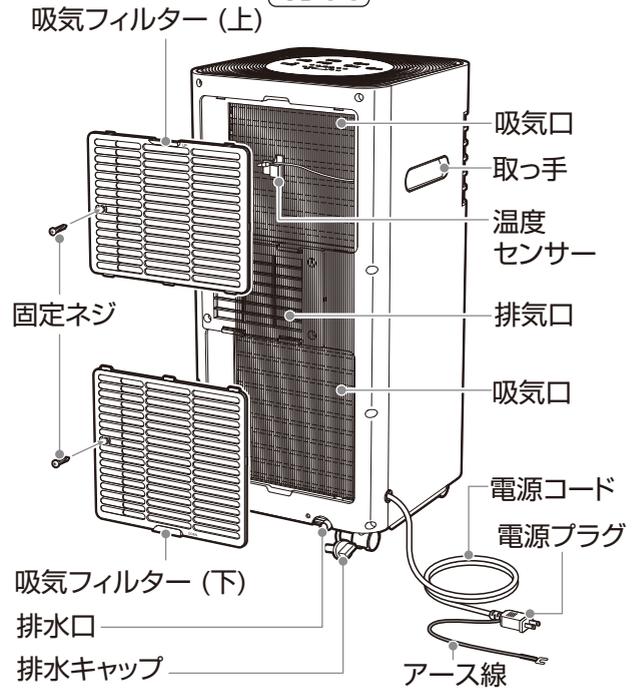
# 各部のなまえ

## 本体

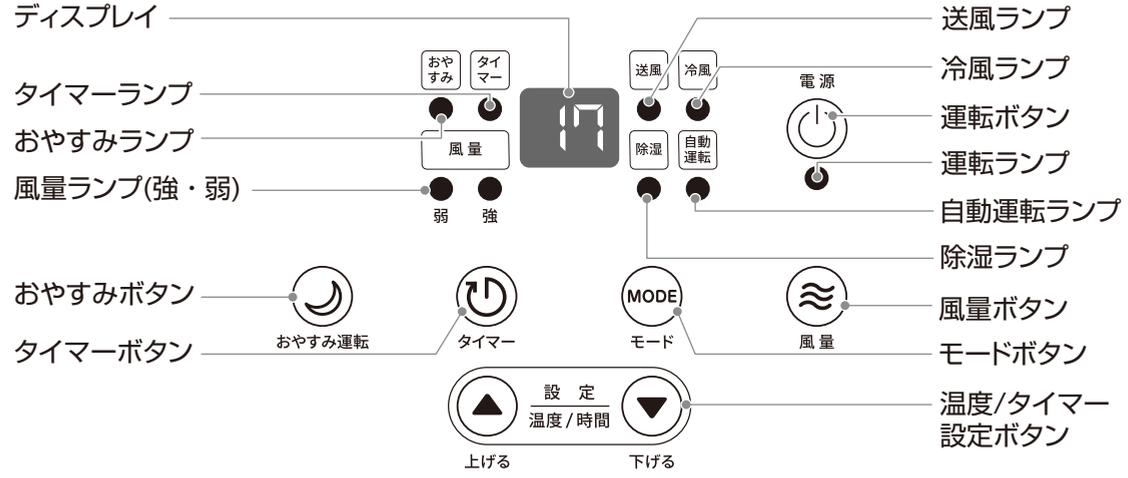
### 正面



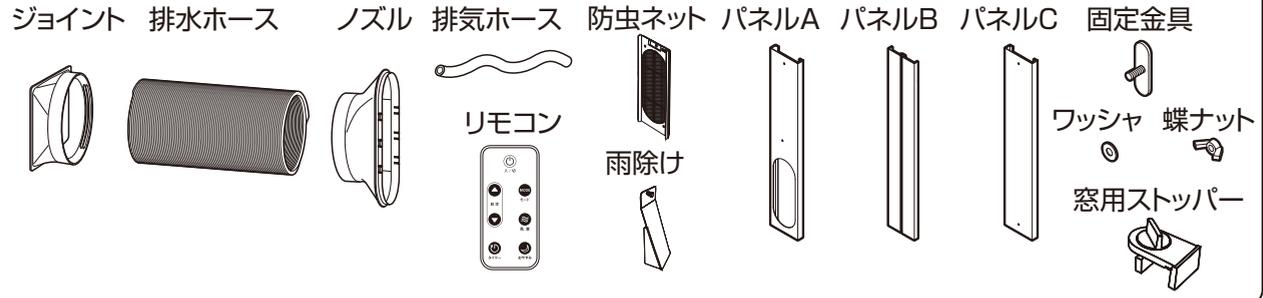
### 背面



## 操作部

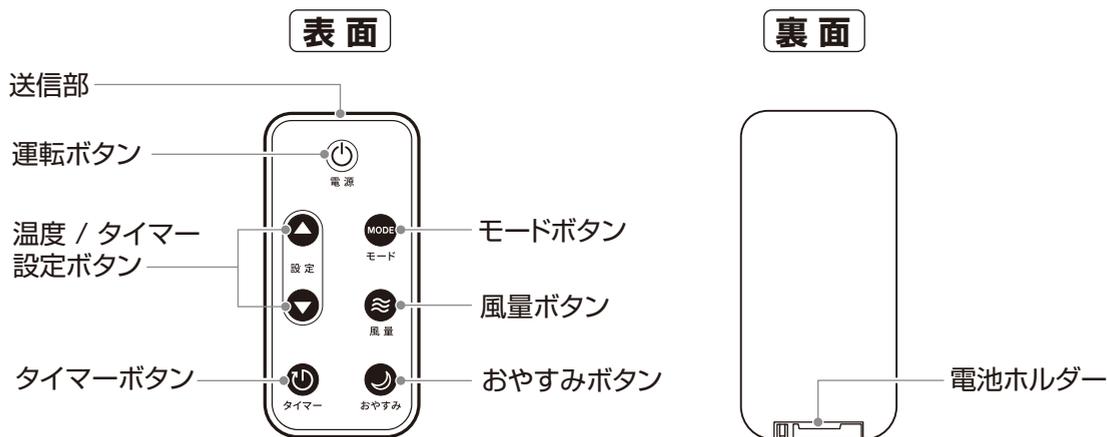


## 付属品



# 各部のなまえ / パッケージ内容 / 仕様

## リモコン



## パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、テクニカルサポートまでご連絡ください。

部品名	個数	部品名	個数
本体	1	取扱説明書(保証書付き)本書	1
排気ホース	1	ノズル	1
ジョイント	1	防虫ネット・雨除け・窓用ストッパー	各1
排水ホース	1	パネル (A・B・C)	各1
パネル固定用金具 (固定金具・ワッシャ・蝶ナット) 各2		リモコン (CR2025テスト用電池)	1

## 仕様

本体サイズ	幅26.5×奥行28×高さ58cm	排気ホース	直径13cm×長さ24～165cm
本体重量	約15.5kg	材質	ABS、アルミ
電源	AC100V 50/60Hz	冷房消費電力	50Hz/410W、60Hz/450W
1時間あたりの電気代	約15.9円 (450W連続運転時) ※1kWh単価35円で計算	運転電流	50Hz/4.36A、60Hz/4.8A
運転モード	自動運転、冷風、除湿、送風	風量	2段階切替 (強/弱)
冷房能力	50Hz/0.8kW、60Hz/0.88kW	電源コードの長さ	約1.8m
タイマー設定	オン/オフ (1～24時間)	最大除湿能力	8L / 日
運転音	約45dB (冷風モード風量「強」)	自動保護機能	冷風モード自動停止
冷媒	R134a/160g	排水タンク容量	約120mL (満水時自動停止)
		排水ホース	直径0.9×長さ100cm

※商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

※使用する環境によって、送風口や排気口から出る風の温度は変化します。

# ご使用前に

## 知っておいていただきたいこと

**本製品は冷房機ではありません。スポット冷風機のため部屋全体を冷房することはできません。**

- 運転可能な部屋の温度は16℃～42℃です。  
以下の環境になると自動保護機能が働き、送風モードに切り替わります。  
※約3分後に正常運転に復帰できます。  
◎冷風モード ..... 本体の周囲温度が43℃以上、または15℃以下  
◎除湿モード ..... 本体の周囲温度が15℃以下  
また、冷風モード時に冷却ユニットに霜が付いた場合は、霜が溶けたあとに正常運転に復帰できます。
- 本体の周囲温度について
  - ・ディスプレイに表示される温度は本体に内蔵されている温度センサーが感知する製品の周囲温度となります。
  - ・設置場所によっては温度が正確に表示されない場合があります。

### 次のような現象は製品の異常ではありません。

- アルミフィンについて  
熱交換器に使用しているアルミフィンは、銅管の接続の際、熱により一部変色していますが、性能に影響はありません。
- 露(つゆ)について  
部屋の湿度が80%以上あるときに、長期間にわたって冷房運転を続けると、排気ホースの付近などに露が付き、落ちることがあります。
- 霧(きり)について  
冷房運転中に排気ホース付近から霧(煙)のようなものが見えることがあります。  
これは、吹き出した冷風で部屋の空気が冷やされて霧状に見えるためで、故障ではありません。
- 臭いについて  
部屋や芳香剤の臭い、化粧品、汗、タバコなどの臭いが本体に付着し、吹き出す風が臭うことがあります。
- 音について
  - ・ 運転開始直後や停止後に「シュルシュル」という音や、運転中に水が流れるような音がすることがあります。これらの音は冷媒が流れる音です。
  - ・ 運転中に本体から「ピシッ」という小さな音がすることがありますが、これは本体が冷やされて収縮することにより発生する音です。
  - ・ 運転中に「シャワシャワ」という音がすることがありますが、これは本体内部でドレン水を蒸発処理している音です。  
本機は圧縮機が稼働すると、大きな音が鳴りますが故障ではありません。
- 圧縮機の動作について  
『運転』ボタンや『モード』ボタンを操作し、圧縮機が「ON」から「OFF」へ切り替わったあと、冷風モードなどに設定してもすぐに圧縮機が「ON」にならない場合があります。これは圧縮機保護のための機能です。圧縮機が再度「ON」になるまで約3分程お待ちください。※ご使用の環境によって時間は変化します。

## 設置について

- 水平で安定した場所に設置してください。  
不安定な場所で使用すると、転倒や振動音が発生したり、水が漏れたりする原因になります。
- 吸気口は、壁や障害物から60cm以上離してください。  
本製品の本体重量は約15.5kgです。重量に十分耐える場所に設置してください。
- 畳の上や、やわらかいフローリングの上などの傷がついたり、設置の跡が残ったりする可能性がある場所には設置しないでください。
- 窓に排気ホース装着後は防犯のため、付属の窓用ストッパーのご使用をお願いします。  
・ツマミを時計回りに回すと広がり、反時計回りに回すと狭くなります。



### 排気ホース装着設置イメージ



### 窓用ストッパー装着イメージ



# ご使用前に

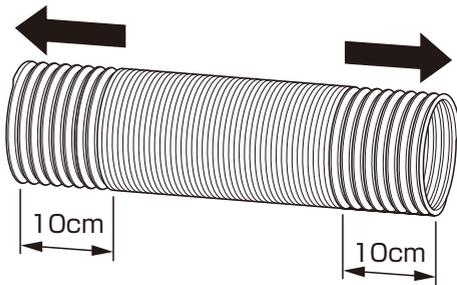
## 運転前の準備

動作については排気ホース装着なしの使用も可能ですが、排気による温風を吸気し冷風機としての力が弱まる場合がございます。

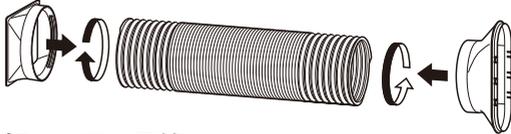
- ① 製品を取り出します。  
包装箱を開けて、包装材と付属品を取り出します。  
※包装箱と包装材は保管の際にお使いください。

**⚠ 注意** 本製品は重量が約15.5kgあるため、2人以上で取り出し、設置してください。

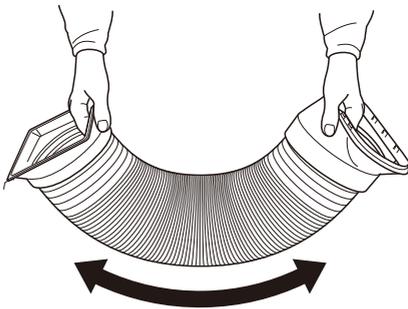
- ② 本体を設置します。
- ③ ノズルとジョイントを排気ホースに取り付けます。  
a. 排気ホースの両端を10cm程度伸ばします。



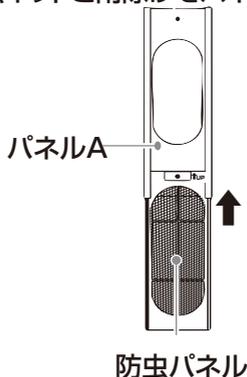
- b. ノズルとジョイントを反時計回りに回して取り付けます。



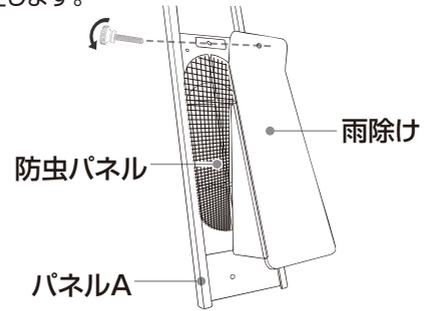
- ④ 排気ホースを調節します。  
ノズルとジョイントを持ち、使用環境にあわせて排気ホースを曲げ伸ばします。



- ⑤ パネルAに防虫ネットと雨除けを取り付けます。  
a. 防虫ネットと雨除けをパネルAに取り付けます。

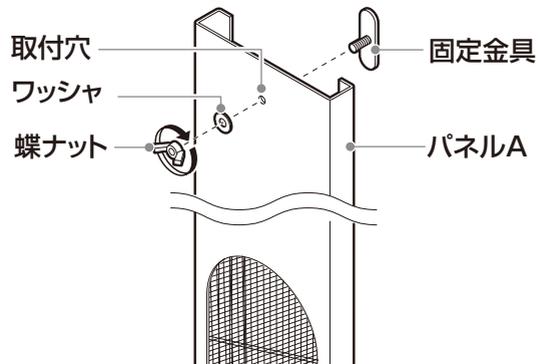


- b. パネルA、防虫ネット、雨除けを雨除けに付属しているネジで固定します。

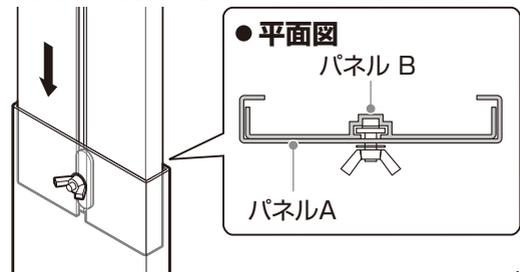


- ⑥ パネルを組み立てます。  
a. パネルAの取付穴に固定金具を差し込み、ワッシャを通して蝶ナットで仮止めをします。

**⚠ 注意** 蝶ナットは止まるまで締め付けしないでください。

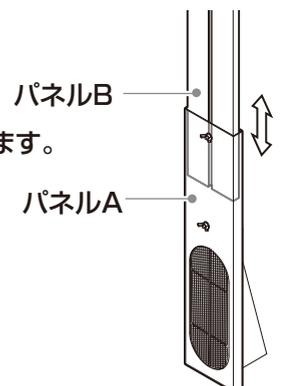


- a. パネルAにパネルBを取り付けます。  
固定金具を縦方向に向けて、パネルBの溝に差し込んでください。



- b. パネルを窓枠の高さにあわせませす。

パネルBを上下させて窓枠の高さにあわせ、蝶ナットを締め付けて固定してください。

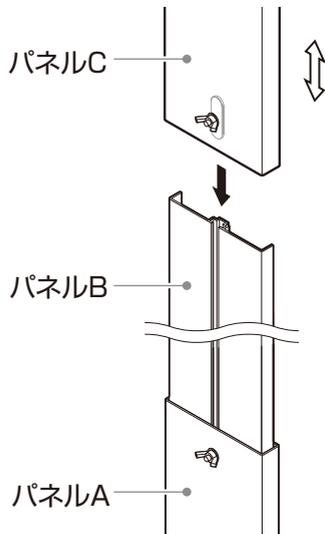


# ご使用前に

## 運転前の準備 つづき

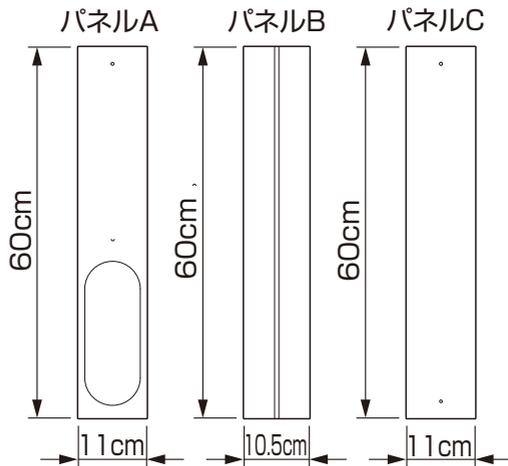
c. パネルAとBで高さが足りない場合は、パネルCを追加します。

a～cと同様の手順で取り付けてください。



### 設置可能な窓枠高さについて

#### ● パネルの大きさ



#### ● 窓枠の高さ82～115cm

⇒ パネルA+Bを使用

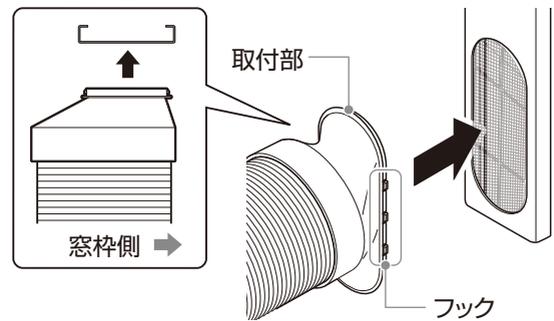
※窓枠の高さが81cm以下の場合、パネルBがパネルAの穴を塞いでしまい、ノズルを取り付けることができません。

#### ● 窓枠の高さ120～170cm

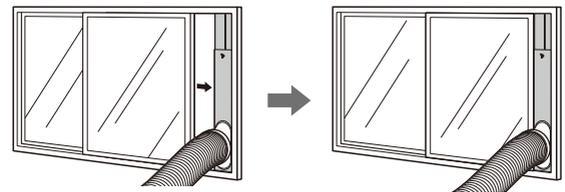
⇒ パネルA+B+Cを使用

※パネルCを使用しても116～119cmの窓枠には取り付けることができません。

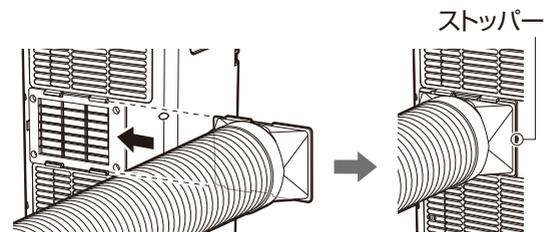
⑦ノズルをパネルAの穴に取り付けます。  
ノズルの取付部を窓枠側に向け、フック(6か所)で固定されるまで押し込んでください。



⑧パネルを窓に取り付けます。  
パネルを窓と窓枠の間に挟んで固定します。

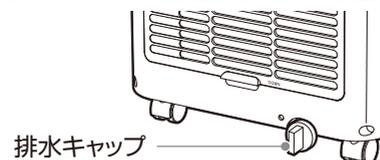


⑨排気ホースを排気口に取り付けます。  
ジョイントを下図の向きにして本体に差し込み、ストッパーで固定されるまで押し込みます。



⑩排水キャップが排水口に取り付けられていることを確認します。

取り付けが不完全な場合、水漏れの原因になります。

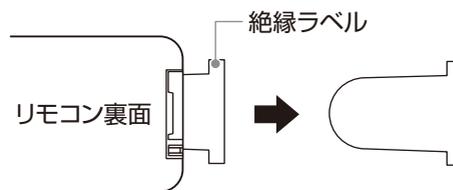


# ご使用前に

## リモコンについて

工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。  
ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

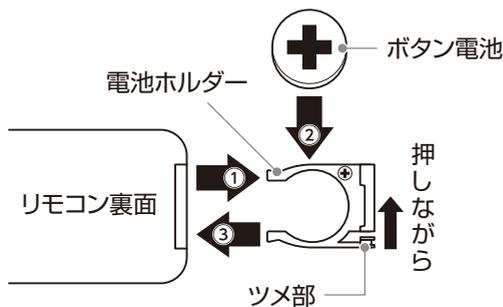
※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、  
早く消耗する場合があります。



### ■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2025」です。

- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、  
矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着  
します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまで  
はめ込みます。

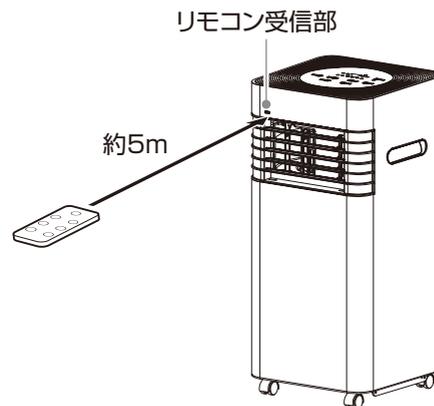


### ■ 操作範囲

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部  
に向けて使用してください。操作距離は直線で  
約5mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、  
まれに本体が反応して動作することがあります。  
これは本製品と同じ周波数を利用している機器で  
起きる現象です。

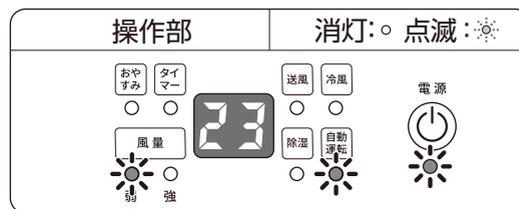
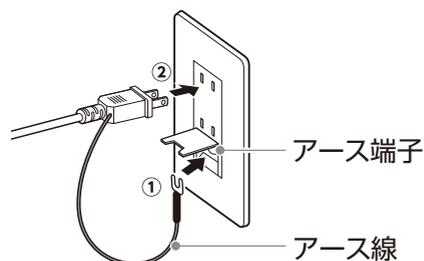
このような場合は本体に影響しない場所でご使用  
ください。



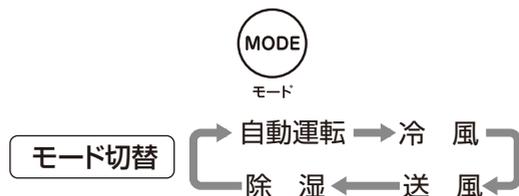
# 使いかた

## 運転する

- ① アース線をアース端子に接続します。  
アース線は必ず接続してください。  
故障や漏電した場合、感電するおそれがあります。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込みます。  
“ピーツ”と電子音が鳴ります。
- ③ 操作部またはリモコンの『運転』ボタンを押します。  
『運転』ランプが点灯し、ディスプレイに本体の周囲温度が表示されて運転を開始します。  
初めてお使いになる場合や、電源プラグを差し直した場合は、自動運転モードで運転を開始します。



- ④ 操作部またはリモコンの『モード』ボタンを押して、お好みの運転モードにあわせて、設定した運転モードのランプが点滅から点灯に切り替わりと運転を開始します。



### 自動運転モード

運転を再開したときや設定温度を切り替えたときの本体の周囲温度に応じて、冷風モードと送風モードが自動で選択されて運転します。

- ※周囲温度は、本体に内蔵されている温度センサーが感知する製品の周囲温度となります。
- ※選択されたモードは、周囲温度が変化しても切り替わりません。ご注意ください。
- 温度は15℃～31℃の範囲で設定できます。  
※暖房にはなりません

操作部またはリモコンの『モード』ボタンを押して、自動運転モードにあわせて、『自動運転』ランプと『風量』ランプが点灯して、自動運転モードで運転を開始します。



# 使いかた

## 冷風モード

設定温度に応じて冷風モードと送風モードを自動で切り替えて運転します。

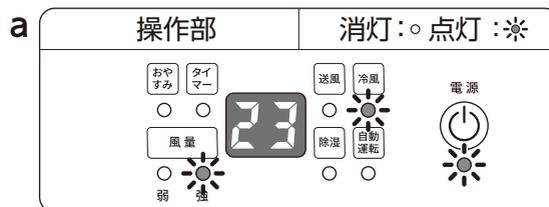
- a. 操作部またはリモコンの『モード』ボタンを押して、冷風モードにあわせませす。『冷風』ランプと『風量』ランプが点灯して、冷風モードで運転を開始します。



- b. 操作部またはリモコンの『温度/タイマー設定』ボタンを押します。ディスプレイが周囲温度表示から温度設定表示に切り替わり点滅します。



- c. 点滅中に『温度/タイマー設定』ボタンを押して温度を設定します。
- お好みの温度に設定し、ディスプレイの表示が点滅から点灯に切り替わると設定完了です。
  - 温度は15℃～31℃の範囲で設定できます。
  - 設定温度と実際に出る冷風の温度は異なります。  
※冷風モード使用時のみ、おやすみ設定を使用することができます。



## 除湿モード

乾燥した風を送り出し、湿度を下げます。

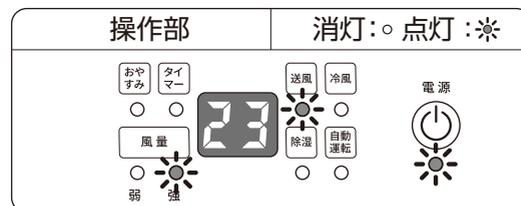
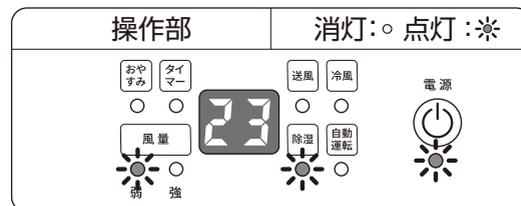
操作部またはリモコンの『モード』ボタンを押して、除湿モードにあわせませす。『除湿』ランプと『風量』ランプ「弱」が点灯して、除湿モードで運転を開始します。  
※除湿モードは、8分間除湿運転→6分間送風を繰り返します。  
※除湿モード使用時は風量の切り替えができません。



## 送風モード

設定した風速（強/弱）で風を送り出します。

操作部またはリモコンの『モード』ボタンを押して、送風モードにあわせませす。「送風」ランプと『風量』ランプが点灯して、送風モードで運転を開始します。



# 使いかた

- ⑤ 運転を停止する場合は、操作部またはリモコンの『運転』ボタンを押します。  
全てのランプが消灯して運転が停止します。

## メモリー機能

一度運転を停止させて再びご使用になるときは、停止時の設定で運転を再開します。(オフタイマー設定は除く)  
電源プラグを差し直した場合はリセットされます。

## 機能を設定する

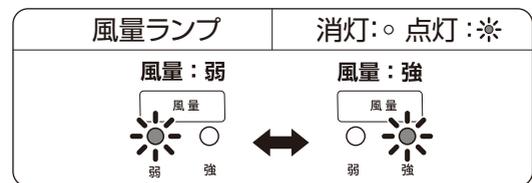
- 運転モードと機能の組み合わせ  
右表の組み合わせで設定ができます。

機能 \ 運転モード	除湿	送風	自動運転	冷風
おやすみ設定	×	×	×	○
オン/オフタイマー	○	○	○	○
風量設定	×	○	○	○

## 風量設定

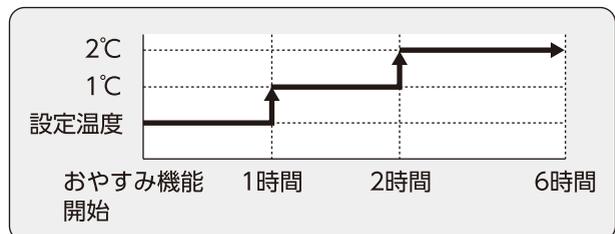
風量の「弱」と「強」を設定します。

操作部またはリモコンの『風量』ボタンを押します。  
風量ボタンを押すごとに風量「弱」と「強」が切り替わり、設定に応じた『風量』ランプが点灯します。

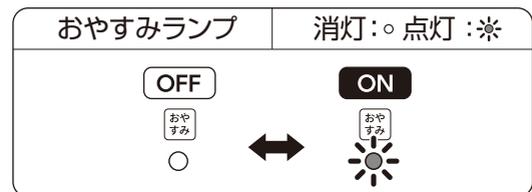


## おやすみ設定

冷風モード時に設定すると就寝時に最適な心地よい風を演出します。  
設定温度から1時間後に1℃上昇し、2時間後にさらに1℃上昇して、6時間後に運転を停止します。



- ① 操作部またはリモコンの『おやすみ』ボタンを押します。  
『おやすみ』ランプが点灯し、『おやすみ』モードが設定されます。
- ② おやすみ設定を解除する場合は、もう一度『おやすみ』ボタンを押します。  
『おやすみ』ランプが消灯して、『おやすみ』設定が解除されます。



# 使いかた

## オフタイマー設定 運転停止までの時間を設定します。

- ① 運転中に操作部またはリモコンの『タイマー』ボタンを押します。ディスプレイが周囲温度表示からタイマー設定表示「00」に切り替わり、『タイマー』ランプが点滅します。

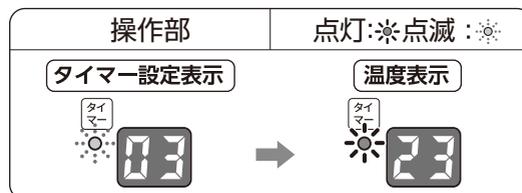
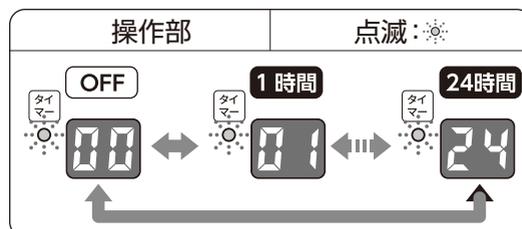


タイマー

- ② 『タイマー』ランプの点滅中に、操作部またはリモコンの『温度/タイマー設定』ボタンを押して時間を設定します。
  - 『温度/タイマー設定』ボタンを押すごとに1時間単位で増減します。
  - 1～24時間の範囲で1時間毎に設定できます。



- ③ 設定が完了するとディスプレイが周囲温度表示に切り替わり、『タイマー』ランプが連続点灯します。
- ④ オフタイマーモードを解除する場合は、『タイマー』ボタンを押します。点滅中にもう一度『タイマー』ボタンを押すか、時間の設定を「00」に合わせて点灯するまで待つと『タイマー』ランプが消灯して、オフタイマーモードが解除されます。



## オンタイマー設定 運転開始までの時間を設定します。

- ① 電源オフ時に操作部またはリモコンの『タイマー』ボタンを押します。ディスプレイがタイマー設定表示「00」に切り替わり、『タイマー』ランプが点滅します。

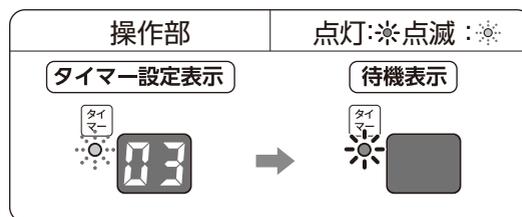
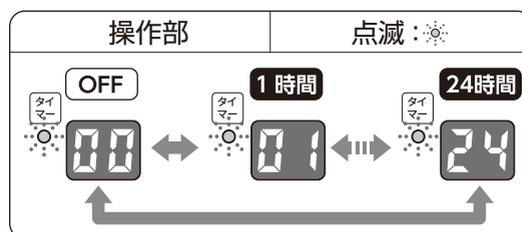
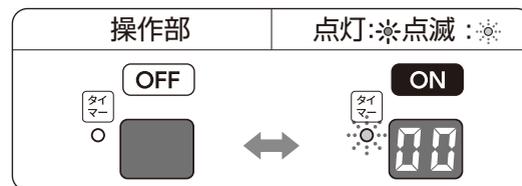


タイマー

- ② 『タイマー』ランプの点滅中に、操作部またはリモコンの『温度/タイマー設定』ボタンを押して時間を設定します。
  - 『温度/タイマー設定』ボタンを押すごとに1時間単位で増減します。
  - 1～24時間の範囲で1時間毎に設定できます。



- ③ 設定が完了するとディスプレイの表示が消灯し、『タイマー』ランプが連続点灯します。
- ④ オンタイマーモードを解除する場合は、『タイマー』ボタンを押します。点滅中にもう一度『タイマー』ボタンを押すか、時間の設定を「00」に合わせて点灯するまで待つと『タイマー』ランプが消灯して、オンタイマーモードが解除されます。

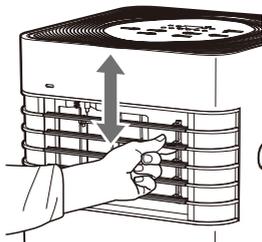


# 使いかた

## 風向きを調節する

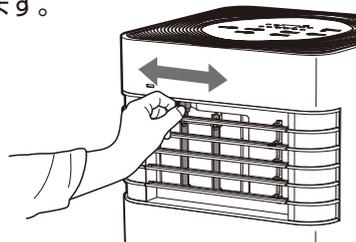
### ■ 上下方向の調節のしかた

ルーバー（横）を持って上下に動かします。



### ■ 左右方向の調節のしかた

ルーバー（縦）のつまミを持って左右に動かします。



## 排水する

本機はノドレン機構となっておりますが、湿度が高い場合ドレン水が溜まる場合があります。

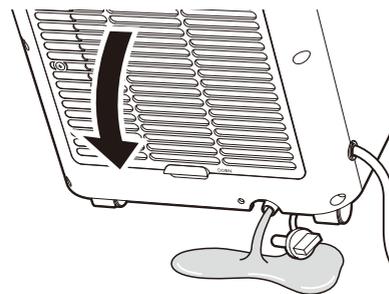
※ノドレン機構とは運転時のドレン水を内部で蒸発させ排気とともに出す構造です。

水が溜まったり、エラーコード「E4」が表示された場合は、排水キャップを外して排水してください。

### ■ 排水のしかた

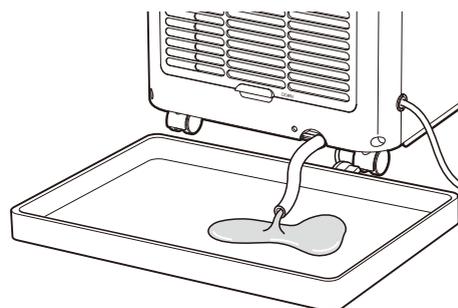
#### ◎排水ホースを使用しない場合

- ① 電源を切って電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② 排気ホースを取り外します。
- ③ 水がこぼれないように浴室などの濡れてもよい場所まで本体をゆっくりと移動します。
- ④ 排水キャップを取り外します。
- ⑤ 本体を傾けて排水します。
- ⑥ 排水キャップを取り付けます。



#### ◎排水ホースを使用する場合

- ① 電源を切って電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② トレイなどの容器を排水口の下に置きます。
- ③ 排水キャップを取り外します。
- ④ 排水口に排水ホースを取り付けて排水します。
- ⑤ 排水ホースを取り外します。
- ⑥ 排水キャップを取り付けます。



# 点検

## お手入れと保管方法

### 警告



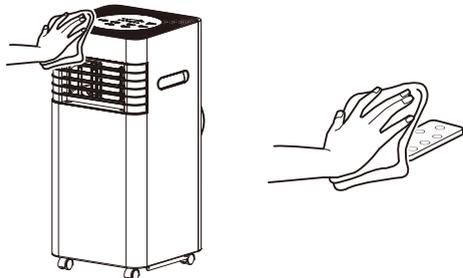
お手入れの際は、必ず運転を停止してください。

必ず守る 感電やケガの原因になります。

### ■ 本体/リモコンのお手入れ

ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ります。乾いた柔らかい布で拭いたあと、陰干しをしてしっかりと乾かします。

- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- リモコンのボタン電池は取り外してください。



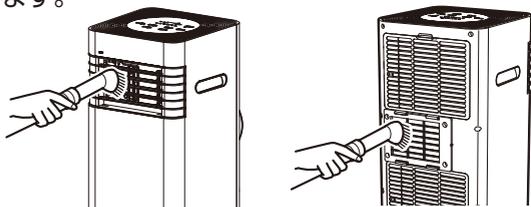
### ■ 排気ホースのお手入れ (装着使用時)

- 本体から取り外して、本体と同じ方法でお手入れをしてください。
- ノズルとジョイントを取り外して、同様にお手入れをしてください。



### ■ 送風口/排気口のお手入れ

すき間にたまったホコリは掃除機で吸い取ります。



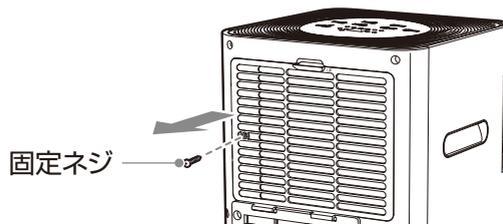
2ヶ月に1回程度掃除してください。

### ■ 吸気口と吸気フィルターのお手入れ

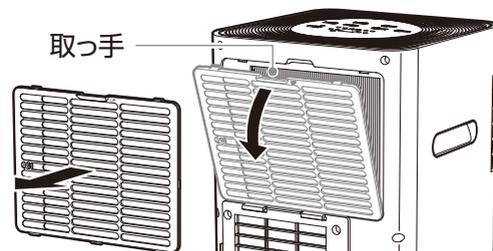
吸気口は吸気フィルター (上) (下) を取り外してお手入れをしてください。

※取り付けかたと取り外しかたは、(上) (下) と同じになります。

- ① 固定ネジを取り外します。  
※固定ネジはなくさないようご注意ください。



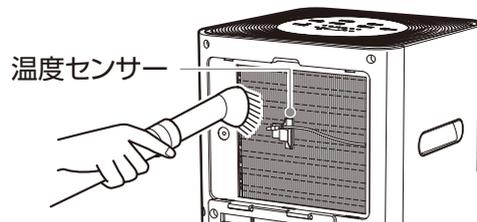
- ② 取っ手に指をかけて手前に引きます。



- ③ 吸気口と吸気フィルターのお手入れをします。

#### 吸気口のお手入れ

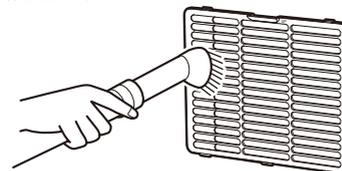
すき間にたまったホコリを掃除機で吸い取ってください。



※温度センサーは取り外さないでください。

#### 吸気フィルターのお手入れ

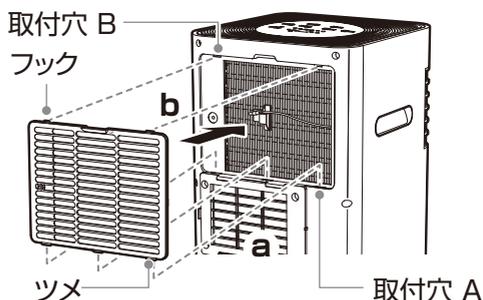
付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい場合は、本体と同様のお手入れをしてください。



# 点検/保管方法/他

## ④ 吸気フィルター（上）（下）を本体に取り付けます。

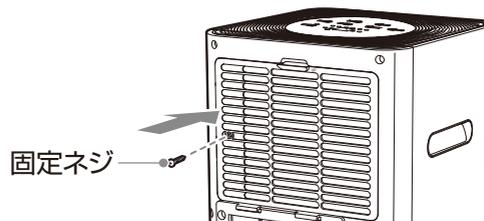
- ツメを取付穴 A に差し込んでください。
- フックを取付穴 B に差し込んでください。



**メモ** 吸気フィルター（上）（下）の向きは、取っ手の右側の刻印をご確認ください。



## ⑤ 固定ネジを取り付けます。



## ■ 本体内部（タンク）のお手入れ

長期間使用しない場合は、排水をしたあと、送風モードで3～4時間運転して内部を乾かします。

## ■ 保管方法

- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをしてしっかりと乾かします。湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極(+/-) にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせ、お買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

## 長期使用製品についてのご注意

長期間の使用により下記のような症状が見られた場合は、すぐに電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはテクニカルサポートにご相談ください。

- スイッチを入れてもファンが回らない。
- ファンが回っても、回転が不規則に変化する。
- 回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、電源が切れたり入ったりする。

## 設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は右記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。造年は本体ラベルに記載しています。

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくはカスタマーセンターにご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載しています。

環境条件	電源電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)
負荷条件	設置条件	本書に基づく設置
	住宅の広さ	木造平屋、南向き和室、居間 製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間
	1日の使用時間	冷房：9時間/日
	1年間の使用時間	冷房：1008時間/年



【設計上の標準使用期間】4年

設計上の標準使用期間を超えて使用されると、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至るおそれがあります。

# 故障かな?と思ったら/エラー表示について/他

**故障かな?と思ったら** 誤った使用方法などにより下記のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前にご確認ください。

**⚠ 警告** お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

症 状	考えられる原因	対処方法
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがはずれている。</li> <li>『運転』ボタンを押していない。</li> <li>リモコンのボタン電池の残量が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグをコンセントに接続してください。</li> <li>『運転』ボタンを押して運転を開始してください。</li> <li>製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、早く消耗する場合があります。新しいボタン電池に交換してください。</li> </ul>
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"> <li>オフタイマーが設定されている。</li> <li>冷風モード時におやすみ設定がされていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オフタイマーを設定した場合、設定時間になると自動的に運転を停止します。設定を「OFF」にするか設定時間を変更してください。</li> <li>おやすみ設定を開始してから6時間後に運転が停止します。</li> </ul>
運転モードが切り替わった	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷風モードで運転している。</li> <li>自動保護機能が働いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷風モードで運転している場合は、本体の周囲温度や設定温度により、運転モードが切り替わります。</li> <li>冷風モードと除湿モード時は、特定の環境になると自動保護機能が働きます。自動保護機能の詳細は、P.6「知っておいていただきたいこと」をご確認ください。</li> </ul>
運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> <li>不安定な場所に設置している。</li> <li>送風口、吸気口などにホコリがたまっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水平で安定した場所に設置してください。</li> <li>お手入れをしてホコリを取り除いてください。</li> </ul>
運転するが涼しくならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>送風口、吸気口などにホコリがたまっている。</li> <li>冷風モードの設定温度が本体の周囲温度よりも高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お手入れをしてホコリを取り除いてください。</li> <li>設定温度を本体の周囲温度よりも低く設定してください。</li> </ul>
本体から水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体が傾いて設置されている。</li> <li>本体が傾いて状態で移動した。</li> <li>排水キャップが外れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水平で安定した場所に設置してください。</li> <li>本体を移動する際は、傾かないように慎重に移動してください。</li> <li>排水キャップをしっかりと取り付けてください。</li> </ul>
冷風が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>圧縮機が停止している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>圧縮機が「ON」から「OFF」へ切り替わったあとは、すぐに圧縮機が「ON」にならない場合があります。圧縮機が動くまで約3分程お待ちください。</li> </ul>

## ■ エラー表示について

エラー発生時はディスプレイに下記のエラーコードが表示されます。

エラーコード	エラーの内容	対処方法
	温度センサーが故障した。	直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。 修理が必要なため、お買い上げの販売店またはテクニカルサポートまでご連絡ください。
	水位センサーが故障した。	
	タンクが満水になった。	排水してください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、テクニカルサポートまでご連絡ください。

## 製品の廃棄について

製品の廃棄の方法については、各地方自治体の指導に従ってください。

# アフターサービスについて

修理の必要が生じた場合や、不具合による検品の必要が生じた場合は、保証書(本書裏面)の記載事項をよくご確認のうえ、お買い上げの販売店。もしくはテクニカルサポートにご連絡ください。  
保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

## ■ この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

## ■ 万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買い上げの販売店またはテクニカルサポートへご相談ください。

## ■ 保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになったあと大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## ■ 修理をご依頼いただく際は

### 【保証期間中の場合】

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店またはテクニカルサポートへご相談ください。

### 【保証期間が過ぎている場合】

お買い上げの販売店またはテクニカルサポートへご相談ください。

## ■ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはテクニカルサポートへご相談ください。

## テクニカルサポートのご案内

故障については、下記のテクニカルサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	SCEL テクニカルサポート	お問合せ専用窓口 【パソコン、スマートフォンなどでお問い合わせができます】 (24時間受付)
テクニカルサポートダイヤル	050-3645-7681 (通話料はおお客様ご負担となります)	
受付時間	10:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日祝日をのぞく弊社営業日)	
FAX	04-2937-3566 (24時間受付)	
修理品など送り先の住所	〒173-0025 東京都板橋区熊野町33-1-301 SCELサポート係	
ホームページ	<a href="https://scel.jp/sp/">https://scel.jp/sp/</a>	
●お問合せ先	<input checked="" type="checkbox"/> <a href="mailto:css@scel.jp">css@scel.jp</a> 弊社ホームページからのお問い合わせは迅速に対応可能です。	



故障やご使用上のご質問は、弊社ホームページにあるサポート「お問い合わせ」やFAXにいただくか、テクニカルサポートダイヤルへお電話でお問い合わせください。

・お問い合わせの前に、取扱説明書「故障かなと思ったら」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。

・テクニカルサポートダイヤルの受付日時は、予告なしに変更する場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社テクニカルサポート窓口へお問い合わせください。

・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。

・本製品は、日本国外では使用できません。

・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、弊社は責任を負いかねます。

・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスはおこなっておりません。

# 保証書

品名:スポットクーラー		品番:KFCL-09-WH
お客様	お名前	
	ご住所 〒□□□-□□□□	
	電話番号	
お買上げ日 年 月 日		販売店名・住所
保証期間 お買上げ日から <b>本体 1 年間</b>		電話

本保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書、購入証明書(レシート、領収書など)をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効にならない場合がございます。販売証明書(レシート、領収書など)は保証書と一緒に必ず保管してください。

## ●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために内容を利用させていただきます場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## ●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

### 【無料修理規定】

- 取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などでお買い上げ販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社テクニカルサポートにご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
  - (イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
  - (ロ)お買い上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
  - (ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
  - (ニ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
  - (ホ)本書のご掲示または販売証明書(レシート、領収書など)がない場合。
  - (ヘ)本書の記載内容の字句を書き換えられた場合。
  - (ト)譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

■修理品の送先:〒173-0025 東京都板橋区熊野町33-1-301  
SCEL修理・返品センター宛

輸入元 頂豊株式会社